泉岳窯 風だより

〇四四号

泉ヶ岳
陶の店
無我久庵
379-0506

暑ッツッ！！
熱波も何のその
盛夏でも
涼風の山里

春過ぎて，
夏きにけらし白妙の
衣ほすてふ天の香久山

いにしえの人々は風流なものです。過ごし易かった春が去り、夏が訪れたのは、家々の外に夏用の着物のむしぼしが始まったのが見えるからだと詠っていました。何とも風流な時代でした。今年はどうでしょう。あったかどうかはっきりしない梅雨入り。明けたかどうか判らない梅雨明け。いつの間にか猛暑に見舞われ、気がつくと、熱波も吹き飛ぶ集中豪雨。何が悪いのか？誰がいけないのか？かつて無かったと形容される異常な天候に襲われた季節の移ろい。

季節外れで咲きもカキツバタも紫陽花も、先を告げる山菜競いました。春セリ・ワラビ・コシアブラのカンゾウも一気に芽を出し、季節感は全く感じるいとまもありません。

でも自然は正直です。豪雨の合間には梅雨明け時に鳴くカナカナが梅雨の朝はかなく虫の音を聞かせ、戻りヤウが梢の頂で掛け合いの大合唱。

ヤッパリ山はイイナー！

無我久庵菜園
只今好評開店
市価の半値に挑戦です

昨冬にエコマックさんから堆肥を買い求め、一冬、寒ざらしした有機肥料をすき込み、早春から手入れした菜園から、大根・葉物野菜・薬味大根・。一回目の収穫に引き続き、ササゲ・南瓜・キュウリ・トマト・・・たくさんの野菜が実り始めました。猛暑と豪雨と戦いながら，有機野菜は見事なできばえです。無農薬の有機野菜、チョット畑は雑草が多いですが！

真夏の即売会
作品一点に限り
五割引で提供・古民具も

陶器のギャラリー無我久庵にはもう一つの顔があります。趣味の山歩きと旅行で、夫婦で集めてきた古民具四〇〇点の骨董展示・販売です。

時折、レトロを趣味とされる方や、オシャレなお店の装飾にと、骨董・古民具をお求めになられる方、古民具をご商売になさっている方が来店いたします。

いつもはお店の人手が手薄でお客様に古民具の対応が出来ませんが、この夏、電話予約で対応いたします。 健

要予約・・夏の恒例
陶芸&食事得々体験
今年も開催 7／1～8月末

陶芸体験　千五百円
ランチ・ド・コース　二千円
（陶芸体験とランチのセット）
ライトコース　千八百円
（陶芸体験とそばのセット）

●親子陶芸体験
親一名・子ども一名（三千円）
特待ドリンクサービス付き
自由研究で学校に提出の場合は早めの体験をおすすめします。 幸

夏休み
ナイト・プレイ 健

★ 星祭りおもしろ企画

夏休みの四日間（八月七日～十日）山里の夕闇をあなたにお貸しします。家族での花火大会・バーベキュー・デイキャンプ・抹茶点前・・あなたの企画を無我久庵で実現できます。食材を持ち込み，気ままな山暮らしを応援します。

案内板

断然お得・格安・得々コース
７．８月実施

7月　夏野菜特別ランチ
お食事メニュー（湧泉ざるそば）
■夏を装ううつわ展
陶芸得々コース8/31まで
珈琲無料優待券贈呈
十周年記念陶器セール

8月　秋野菜特別ランチ
お食事メニュー（湧泉ざるそば）
陶芸作品お渡し
珈琲無料優待券贈呈
十周年記念陶器セール

9月　山採りキノコ特別ランチ
お食事メニュー（湧泉ざるそば）
■ 錦秋を彩るうつわ展
名月を愛でる宴企画

10月
お食事メニュー（和風ラーメン）
秋菜の小鉢サービス月間
陶芸作品お渡し
紅葉ランチ企画

四季折々

蒸し暑い真夏の夜。都会のマタギも少年時代は臆病で、コワイはなしは大の苦手でしたが，生暖かい夜風に当たると、学生時代に体験した一つの出来事を思い起こし、いまでも一瞬暑さを忘れ、体が冷え切ります。

マタギは学生時代、火山地質学を志した研究者の卵です。

場所は舟形連峰の黒伏山の麓。単身、一ヶ月間の山歩きと調査に乗り込んだ二十歳そこそこの私。山行（山の調査）は仙台駅前発・仙南交通のバスの中から奇妙でした。駅前の喧噪とは対照的に山形・楯岡行きのそのバスには、乗客は私と古老の行商のおばあちゃんと二人きりでした。

やがてバスは作並温泉を過ぎ、国道とはいえ寂しそうな山道にさしかかります。突然おばあちゃんは一番後ろでうたた寝をしている私の隣に、一個のモモを持って座りました。

どこサ行く？

舟形山です。

御所山か。アスグは死ぬと見つかんネーヨー。

バスは関山峠の旧街道トンネル近くにさしかかります。

古老は話します。ここで，山形・東根市の若夫婦がセタの夜，赤ん坊を山形に残したまま、車で転落し死亡したとの話。

赤子を心配した母親が，夜，関山トンネルを走る運転手に手を上げ，仙台まで乗せて！と頼むとの由。ズブぬれの女を乗せ，トンネルを出て運ちゃんが振り向くと、ぬれた座席には誰も居りません。この話は単身、山行に挑戦するマタギの頭から消えることはありません。そして、八月八日・セタの夜。この日は朝からの雷雨と豪雨。調査どころではありません。マタギはツエルト（一人テント）に入り夜を迎えました。夜半、雨音の中から女の啜り泣き。テントから首を出した時，雷鳴と閃光の闇に純白の浴衣姿の長髪の女が浮かびます。

この夜からマタギは霊感を身につけました。以来、幾度となく心霊現象に遭遇します。

科学者なのに非科学的な思い出ですが・・ 健

ゆとり炉無我久庵　泉ヶ岳山麓
茶室　落柿苔　無我久庵離宮
泉岳窯ゆとり炉　泉ヶ岳山麓